

[372]九州大学大型計算機センターニュース :
No. 372

<https://doi.org/10.15017/4785607>

出版情報 : 九州大学大型計算機センターニュース. 372, pp. 1-5, 1988-04-22. 九州大学大型計算機センター
バージョン :
権利関係 :



九州大学 大型計算機センターニュース

No.372

1988. 4. 22

福岡市東区箱崎 6 丁目 10 番 1 号
九州大学大型計算機センター
広報教育室 (TEL092-641-1101)
内線 2505

目 次

1. データセットの自動バックアップの変更について	1
2. 日本語 TTY - PFD のサービスについて	2
3. FNVT (フルスクリーン NVT ユーザ) バージョン 2 の公開に ついて	2
4. メッセージ電子ファイルの参照コマンド LSTMSG の正式公開 について	3
5. 「計算機科学研究報告」第 5 号の発行について	4
6. UTS 利用講習会の開催について	5
7. Fortran 77 講習会の開催について	5

1. データセットの自動バックアップの変更について

従来、共用ボリューム上のデータセットは ADF [1, 2] のバックアップ機能で MSS へバックアップしていましたが、MSS の撤去に伴い、替りに磁気ディスクへバックアップするように変更いたします。これにより、バックアップされたデータセットは、4 月 26 日 (火) 以降のものだけになりますので御了承ください。

参考文献

1. 計算機マニュアル ADF 運用手引書 V10 用 (78SP-2101-1)
 2. 計算機マニュアル ADF 使用手引書 V10 用 (78SP-2091-1)
- (第一業務掛 電 (内) 2518)

2. 日本語TTY-PFDのサービスについて

TTY端末用のPFD(TTY-PFD)に日本語機能が追加され、日本語テキストのフルスクリーン編集ができるようになりました。

コマンド	オペランド
PFD	TTYTYPE [TERMLANG($\frac{J}{E}$)]

オペランドの説明

TTYTYPE : TTY端末用のPFDを使用する。

TERMLANG(J): 日本語TTY-PFDを使用する。

TERMLANG(E): 従来のTTY-PFD(英数字のみ)を使用する。

省略値はTERMLANG(J)です。

なお、日本語TTY-PFDを利用するには専用の端末制御プログラムが必要です。センター2階端末室には、端末制御プログラム[1][2]の日本語TTY-PFD対応版を置いています。利用希望者は各自で複写してください。

参考文献

1. 武政 C言語による日本語TSS端末エミュレータ, 九大大型計算機センター広報, Vol.20, No.3, 1987, pp. 193-210.
2. 平良 PC9801用端末プログラム「Turbo Eterm」, 九大大型計算機センター広報, Vol.21, No.1, 1988, pp.35-45.

(ネットワーク室 電 (内) 2516)

3. FNVT (フルスクリーンNVTユーザ)バージョン2の公開について

FNVTはフルスクリーン型端末用に開発された、ネットワーク仮想端末です。N-1 ネットワーク経由で他センターのPFDやASPENが、F6683などのいわゆるフルスクリーン型端末で利用できます。サービスを開始して約1年になり、現在15の計算機システムに移植され利用されています。今回、本センターのTTY-PFDに日本語機能が追加されましたので、日本語TTY-PFD対応のFNVTバージョン2を4月25日(月)より公開します。

(ネットワーク室 電(内) 2516)

4. メッセージ電子ファイルの参照コマンドLSTMSGの正式公開について

LSTMSG（ソフトウェア名：ISER V10L10）の正式版を公開しました。これにより、以下のメッセージ電子ファイルの内容を、日本語端末で参照することができます。

- ・FACOM OS IV FORTRAN 77メッセージ説明書(70SP-5310-1)
- ・FACOM OS IV/F4 MSP FORTRAN 77/V P使用手引書(78SP-5680-2)のメッセージ部分
- ・FACOM OS IV/F4 MSP リンケージエディタ/ローダ使用手引書(78SP-1750-2)のメッセージ部分
- ・FACOM OS IV/F4 MSP システムメッセージとシステムコード(78SP-1022-2)
- ・FACOM OS IV/F4 MSP TSSメッセージ説明書(78SP-1381-1)
- ・FACOM OS IV COBOL 85メッセージ説明書(70SP-5821-1)

コマンドの形式を次に示す。

コマンド	オペランド
LSTMSG LM	[{メッセージID *}] [{FS LINE}] [ERASE]

—メッセージID

メッセージID：検索するメッセージ識別子

*：メッセージ識別子の省略を意味する。この場合にはメッセージ識別子の入力を促すプロンプティングが出力される（例1. 参照）。

—FS/LINE

FS：フルスクリーンモード要求

LINE：ラインモード要求

—ERASE：画面を消去してから表示する（フルスクリーンモードの場合、およびメッセージ検索に失敗した場合は無視される）。

[コマンド使用例]

例1. 検索情報入力画面を表示する

READY
LSTMSG

>
LM 検索情報入力

メッセージ識別子／コード : JDJ603I

HELP=01 SHOW=02 END=03 RETURN=04 BACKWARD=07 FORWARD=08 TOP=09 LEFT=10

注1) 現在、PF 4キーは本来の初期画面に戻る機能ではなく、ひとつのコードに複数のメッセージがある場合、次のメッセージに移行する機能となっています。このため初期画面に戻るときはPF 3キーを使用してください。

注2) TTY手順の日本語端末から使用される場合は、下記の通りメッセージIDを必ず指定してください。

READY
LM JZL212I-E

例2. メッセージを画面消去した後ラインモードで表示する

READY
LM JMK830I LINE ERASE

JMK830I

MEMBER member NOT IN DATA SET dsname

[メッセージの意味]

入力データセットとして指定された区分データセットのメンバが見つからない。

[パラメタの意味]

member : メンバ名

dsname : データセット名

[システムの処理]

REENTERなるメッセージを出力して、再入力を促す。

[プログラマの処理]

データセット名とメンバ名を再入力する。

READY

例3. LSTMSGの使用方法 (マニュアル) を表示する

READY
LM LM

(ライブラリ室 電 (内) 2508)

5. 「計算機科学研究報告」第5号の発行について

昭和62年11月25日に開催された計算機科学研究集会の講演を論文集にまとめ、「計算機科学研究報告」第5号として刊行しました。御希望の方は共同利用掛 (電話 (内線) 2515) までお申し出ください。

6. UTS利用講習会の開催について

標記講習会を下記の要領で開催いたします。受講希望者は、共同利用掛（電（内）2505）まで申し込み期間内にお申し込みください。なお、募集定員に達し次第締め切ります。

記

- 日 時 5月10日（火） 10時～12時
- 対 象 UNIX利用経験者
- 募 集 人 員 40名
- 内 容 UTS（富士通社製のUNIXオペレーティングシステム）のもとで使用可能な各種ソフトウェアの利用法の説明及び実演
- 会 場 大型計算機センター・多目的講習室（3階）
- 講 師 研究開発部 松延 栄治 第二業務掛 川崎 正子
- テ キ ス ト センターで用意
- 申し込み期間 4月25日（月）～28日（木）

7. Fortran 77 講習会の開催について

標記講習会を下記の要領で開催いたします。受講希望者は、共同利用掛（電（内）2505）まで申し込み期間内にお申し込みください。なお、募集定員に達し次第締め切ります。

記

- 日 時 5月17日（火），18日（水） 10時～16時
- 対 象 Fortran 初心者
- 募 集 人 員 40名
- 内 容 Fortran 77の例題による文法および使用法の説明，実習
- 会 場 大型計算機センター・多目的講習室（3階）
- 講 師 研究開発部 櫻井 尚子・森田 洋子 第二業務掛 岩永 美穂子
- テ キ ス ト センターで用意
- 時 間 割

	10:00	12:00	13:00	16:00
17日（火）	Fortran 入門(1)	昼 休 み	実 習	
18日（水）	Fortran 入門(2)	昼 休 み	実 習	
- 申し込み期間 5月6日（金）～11日（水）